

令和8年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和7年8月8日
東

上場会社名 桂川電機株式会社 上場取引所
 コード番号 6416 URL <http://www.kiphq.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 正禮
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 朝倉 敬一 (TEL) 03-3758-0181
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年3月期第1四半期の連結業績(令和7年4月1日~令和7年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年3月期第1四半期	1,512	△7.5	△96	—	△111	—	△109	—
7年3月期第1四半期	1,634	19.5	21	—	112	—	72	—

(注) 包括利益 8年3月期第1四半期 △287百万円(—%) 7年3月期第1四半期 290百万円(566.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
8年3月期第1四半期	円 銭 △71.48	円 銭 —
7年3月期第1四半期	47.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
8年3月期第1四半期	百万円 6,463	百万円 4,323	% 66.9
7年3月期	7,146	4,611	64.5

(参考) 自己資本 8年3月期第1四半期 4,323百万円 7年3月期 4,611百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
7年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
8年3月期	—	—	—	—	—
8年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和8年3月期の連結業績予想(令和7年4月1日~令和8年3月31日)

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

現時点で合理的に判断することが困難であることから引き続き未定としております。今後、連結業績予想への影響が適正かつ合理的に算定することが可能となった時点で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

8年3月期1Q	1,552,500株	7年3月期	1,552,500株
---------	------------	-------	------------

② 期末自己株式数

8年3月期1Q	20,503株	7年3月期	20,503株
---------	---------	-------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

8年3月期1Q	1,531,997株	7年3月期1Q	1,531,997株
---------	------------	---------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（令和7年4月1日～令和7年6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復を背景に、緩やかな回復基調を維持いたしました。しかしながら、日米欧における金融政策の方向性の違いから円安基調が続き、輸入コストの上昇による消費者物価の高止まりや、慢性的な人手不足が企業活動に影響を与えるなど、経済の先行きには依然として不透明感が残る状況となりました。また、ウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化を背景とした地政学的リスクが続いており、資源・エネルギー価格の高止まりが国内外の経済活動に影響を及ぼしました。世界経済においては、米国、欧州での雇用環境やGDP成長率に対する景気変動、金融引き締めの影響が引き続き経済活動に及んでおり、先行きには警戒感が広がっており、製造業の不振、企業の投資意欲や個人消費に抑制的な影響を与えております。中国においてもGDP成長率に対する景気変動、不動産市場の調整が長期化する中、国内消費や企業投資の回復力には力強さを欠いております。また、米中間の貿易摩擦の再燃や輸出の鈍化などが先行きの下押し要因として懸念されております。このように、国内外において景気回復の動きは見られるものの、金融政策や為替動向、地政学リスク、資源・エネルギー価格の動向など、企業を取り巻く経営環境は引き続き先行き不透明で厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中、当社が属する業界においては、原材料価格や物流コストの上昇、地政学的リスクに伴う供給網の不安定化、また印刷需要の変化への対応が喫緊の課題となっております。当社グループでは、こうした課題への対応として、主要部品の調達先多様化や製品設計の最適化によるコスト削減に取り組むとともに、グローバル市場においては成長性の高い地域への販路拡大を進めております。また、製品面では、環境負荷低減を図る省エネ設計やリサイクル消耗品の拡充に加え、クラウド連携やリモート管理機能を備えた付加価値の高いシステム導入を加速させており、お客様の業務効率化・省人化ニーズに応える体制を強化しております。今後も、変化する市場環境に柔軟に対応しながら、コスト競争力と製品競争力の両立を図り、安定的かつ持続可能な成長の実現に努めてまいります。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同四半期に比べ1億22百万円減収の15億12百万円と前年を若干下回る結果となりました。

営業損益は、競合他社との価格競争が続く中、原材料等の価格高騰を受け利益は圧迫され96百万円の損失（前年同四半期は21百万円の利益）となりました。

経常損益は、為替差損23百万円を計上したことにより1億11百万円の損失（前年同四半期は1億12百万円の利益）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損益は、1億9百万円の損失（前年同四半期は72百万円の利益）となりました。

なお、当社グループの事業は、画像情報機器事業の単一セグメントであるためセグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、64億63百万円となり前連結会計年度末の71億46百万円に比して6億83百万円減少いたしました。

流動資産は、39億55百万円となり前連結会計年度末の45億51百万円に比して5億95百万円減少いたしました。

有形固定資産は、16億35百万円となり前連結会計年度末の17億円に比して65百万円減少いたしました。

無形固定資産は、62百万円となり前連結会計年度末の68百万円に比して6百万円減少いたしました。

投資その他の資産は、8億9百万円となり前連結会計年度末の8億25百万円に比して15百万円減少いたしました。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、21億39百万円となり前連結会計年度末の25億34百万円に比して3億95百万円減少いたしました。

流動負債は、8億89百万円となり前連結会計年度末の13億15百万円に比して4億25百万円減少いたしました。

固定負債は、12億49百万円となり前連結会計年度末の12億19百万円に比して30百万円増加いたしました。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、43億23百万円となり前連結会計年度末の46億11百万円に比して2億87百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く環境につきましては、第1四半期連結累計期間において国内外での企業間競争の激化や資源価格の高騰や安定した部材調達の見込みなどから、引き続き今後の業績に大きく影響することが予想され、現時点で合理的に算定することが非常に困難な状況にあるため、令和8年3月期の連結業績予想を未定としております。

今後、業績への影響が適正かつ合理的に予測することが可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和7年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	799,474	700,892
受取手形及び売掛金	738,566	875,241
商品及び製品	1,761,459	1,389,678
仕掛品	43,886	63,394
原材料及び貯蔵品	1,047,048	768,117
その他	188,603	185,430
貸倒引当金	△27,771	△26,941
流動資産合計	4,551,267	3,955,813
固定資産		
有形固定資産	1,700,859	1,635,354
無形固定資産		
のれん	60,859	55,397
その他	8,078	7,407
無形固定資産合計	68,938	62,804
投資その他の資産		
投資有価証券	296,807	290,264
その他	528,311	518,867
投資その他の資産合計	825,120	809,132
固定資産合計	2,594,917	2,507,290
資産合計	7,146,185	6,463,104

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和7年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	792,717	359,044
1年内返済予定の関係会社長期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	746	4,368
賞与引当金	25,999	43,056
その他	396,369	383,415
流動負債合計	1,315,833	889,884
固定負債		
関係会社長期借入金	600,000	600,000
役員退職慰労引当金	125,026	125,026
その他	494,095	524,401
固定負債合計	1,219,123	1,249,427
負債合計	2,534,956	2,139,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,299,403	2,299,403
資本剰余金	298,864	298,864
利益剰余金	1,724,468	1,614,960
自己株式	△113,878	△113,878
株主資本合計	4,208,857	4,099,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,943	70,603
為替換算調整勘定	369,479	208,688
退職給付に係る調整累計額	△38,051	△54,848
その他の包括利益累計額合計	402,371	224,442
純資産合計	4,611,228	4,323,791
負債純資産合計	7,146,185	6,463,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年6月30日)
売上高	1,634,840	1,512,461
売上原価	1,016,521	1,032,264
売上総利益	618,319	480,196
販売費及び一般管理費	597,184	576,485
営業利益又は営業損失(△)	21,134	△96,288
営業外収益		
受取利息	3,346	24
受取配当金	1,117	1,934
不動産賃貸収入	12,037	12,994
為替差益	86,643	-
雑収入	300	1,443
営業外収益合計	103,446	16,396
営業外費用		
支払利息	3,129	4,265
持分法による投資損失	3,924	172
不動産賃貸費用	4,907	4,483
為替差損	-	23,118
雑損失	-	1
営業外費用合計	11,961	32,040
経常利益又は経常損失(△)	112,619	△111,932
特別利益		
固定資産売却益	556	13
特別利益合計	556	13
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	113,175	△111,918
法人税、住民税及び事業税	25,732	1,248
法人税等調整額	14,571	△3,657
法人税等合計	40,304	△2,409
四半期純利益又は四半期純損失(△)	72,870	△109,508
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	72,870	△109,508

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	72,870	△109,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,278	△340
為替換算調整勘定	204,935	△160,791
退職給付に係る調整額	4,349	△16,797
その他の包括利益合計	217,563	△177,928
四半期包括利益	290,434	△287,437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	290,434	△287,437
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)

当該グループの事業セグメントにつきましては、「画像情報機器」の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメントの記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 令和7年4月1日 至 令和7年6月30日)

当該グループの事業セグメントにつきましては、「画像情報機器」の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメントの記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年6月30日)
減価償却費	28,242千円	29,560千円
のれん償却額	2,117千円	2,174千円